くじの抽選方法（郵便入札）について

郵便入札において、落札となるべき同価格の入札をした者が２者以上いる場合は、以下の方法により落札者を決定する。

１　入札書にくじ抽選用の３桁の任意のくじ番号をあらかじめ記入して下さい。くじ番号が不明瞭又は未記入の場合は００１を割り当てる。

２　入札参加者名簿（業者名称を五十音順に作成）の上位より順に、くじ対象者に対し、１、２、３・・・と１から順に「くじ抽選対象番号」を割り当てる。ただし、末尾の番号は０とする。

３　同価格の入札書に記載された任意のくじ番号を全て加算し、「くじ番号合計値」とする。

４　「くじ番号合計値」をくじ対象者数で割ったときに余りの値と「くじ抽選対象番号」が合致した者を落札者とする。

〈計算例〉

	会社名称	入札額	くじ抽選対象番号	３桁数字
1	（株）あ・・	10,000,000	1	400
2	（有）い・・	12,000,000		123
3	う・・（株）	11,500,000		999
4	（株）え・・	10,000,000	2	375
5	（資）お・・	10,000,000	0	001
6	か・・（株）	10,800,000		456
7	（有）き・・	13,000,000		777
8	（株）A・・	11,250,000		227
9	（有）C・・	10,600,000		343

（４００＋３７５＋００１）÷３＝ ２５８余り「２」

よって、上記例の場合、くじ抽選対象番号「２」の「（株）え・・」が落札者となる。